



SSH通信

第50号

令和7年10月31日 発行

東京都立富士高等学校

東京都立富士高等学校附属中学校

〒164-0013 東京都中野区弥生町五丁目21-1

電話 03-3382-0601

最寄駅 東京メトロ丸ノ内線 中野富士見町駅

最先端の科学技術を学ぶ

明治大学で行われた研究発表会で高校2学年の生徒1名が「優秀賞」に選ばれました。奈良県立青翔中学校との研究交流や東京大学出前授業、東京大学訪問など、生徒が挑戦する姿が多く見られました。

高校生のための現象数理学入門講座と研究発表会2025

10月12日（日）に明治大学で行われた「高校生のための現象数理学入門講座と研究発表会2025」に高校2学年の生徒6名が参加し、1名が「**優秀賞**」に選ばれました。富士未来学の課題研究で表彰されたことは、本校にとって非常に光栄なことです。6名とも部活動の大会や試験勉強で忙しい中しっかり準備して挑んでおり、有識者の方からの質問にも臆せず、堂々と臨機応変に答えることができていました。



「優秀賞」を受賞

富士未来学Ⅱ「東京大学出前授業」中学2学年

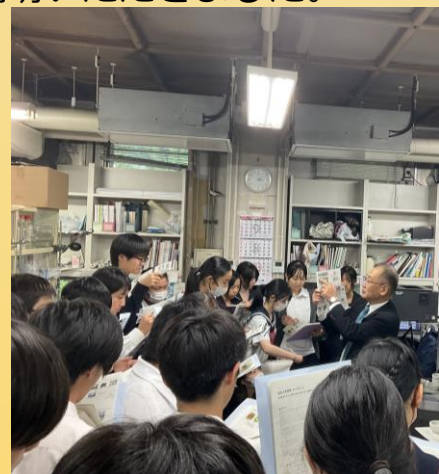
10月20日（月）と24日（金）の2日間にわたり、中学2学年の生徒を対象に「東京大学出前授業」を実施しました。講師は、本校卒業生でありSSH運営指導委員でもある東京大学名誉教授・東京電機大学特別専任教授の日高邦彦先生です。「電子から学ぶ勉強の楽しさ」という題目のもと、1円玉と10円玉を用いた実験から始まり、電子の解説や科学史、英語によるテキスト解説など、非常に濃密な2時間となりました。最後には、ノーベル賞に関する内容についてもわかりやすくご説明いただきました。



電子から学ぶ勉強の楽しさ

富士未来学Ⅱ「東京大学訪問」中学2学年

10月21日（火）、中学2学年の生徒を対象に「東京大学訪問」を実施しました。生徒たちは東京大学農学部を訪れ、本校卒業生でもある先生方の研究室を見学しました。また、大学院生や博士課程の学生によるポスター発表を通して、最先端の研究に触れる機会を得ました。研究室訪問では、研究内容の紹介や施設見学をさせていただき、生徒たちは実際の研究活動の様子に大きな関心を示していました。「研究は楽しい」「学びを社会に役立てることの素晴らしさを実感した」などの感想も聞かれました。



最先端の研究に触れる

富士未来学Ⅲ「学校間交流」中学3学年

10月23日(木) 5時間目と6時間目に奈良県立青翔中学校の第3学年80名の生徒と本校第3学年160名の生徒が研究交流しました。5時間目は体育館で全体交流、6時間目は各ゼミで教室に分かれての交流を行いました。全体交流では両校の代表生徒が挨拶と学校紹介を行い、関西弁講座や交流レクリエーションを通して交流を深めました。各ゼミでの研究交流では、青翔中学校の生徒は「研究活動内容の発表」、本校生徒は「これまでの探究活動を振り返って」というテーマでの発表を行いました。生徒は普段の探究活動を振り返り、より具体的なテーマで研究を行っている青翔中学校生徒の研究発表に興味を惹かれていました。他校との研究交流を通して、テーマ設定の大切さや具体的な分析方法の見通しを立てることができていました。生徒からは、「研究交流で発表してもらったテーマが興味深かった」や「色々な研究テーマについて学べてよかった」という声を聞くことができました。



奈良県立青翔中学校との研究交流



筆記と実技に挑戦

放課後理数教室 (Tokyo サイエンスフェア編)

科学の甲子園の東京都予選である、Tokyo サイエンスフェアに向けた勉強会を実施しました。毎年、各学校から選ばれた6名が一つのチームを組んで競い合います。筆記競技は物理、化学、生物、地学、数学、情報の6分野から構成されます。本校の高校2学年の代表生徒6名が、忙しい中でも勉強会に参加し、放課後の時間に卒業生の指導を受けながら、それぞれが担当する分野の勉強をしました。また、実技競技に向けた準備も力を合わせて行い、本番に備えました。

第1回学校説明会 10月4日(土)

代表生徒による口頭発表を実施し、中学3学年は「プレ課題研究」、高校2学年は「機体の重心位置と飛行距離の関係」について発表しました。



富士の代表として堂々とした姿での口頭発表



博士課程の魅力とは

第4回理数セミナー 10月25日(土)

「進路と研究テーマの決め方についての一例」

講師 国立研究開発法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)

特任研究員 黒田充樹先生

研究計画の立て方や調査対象の選定方法、どのように研究者の道を歩まれたのか、博士課程の魅力、そして研究の楽しさについて講演してくださいました。研究を深めるうえで大切なこととして、対話を重ねること、小さな「好き」を大切にすること、そして人との縁を大事にすることの3点を強調されました。